

社会連携・社会貢献に関する方針

東京慈恵会医科大学では、本学の目的・使命を実現するため、以下の方針に基づき社会連携・社会貢献に努めることとする。

1. 法令・行動憲章・学内規則などを順守して活動する。
2. 学問的力量的のみならず、人間的力量をも兼備した医療者を育成し、社会に輩出することにより社会に貢献する。
3. 高度かつ安全・安心な医療を提供し、地域社会の信頼に応える。
4. 本学の目的・使命に沿った独創的な研究を推進し、社会還元・社会実装に向けた努力を継続する。
5. グローバルな視野に立ち、人類の健康と福祉に貢献する。
6. 地域社会と連携し、地域の教育・医療の拠点としての活動を推進する。
7. 情報を積極的に開示して、社会とのコミュニケーションに努める。
8. 持続可能でよりよい地球を目指し、環境問題に十分配慮して活動を行う。
9. お互いの人格と個性を尊重し、それぞれの能力が十分に発揮できる風土を醸成する。